

長野県感染症情報（2024年（令和6年）第22週）

（2024年5月27日 ～ 2024年6月2日）

2024年（令和6年）6月5日
 （問合せ先）
 長野県健康福祉部感染症対策課 渡辺（恵）、二本松
 026-235-7148(直) 026-232-0111(代)内線4142
 026-235-7334(FAX)
 Email kansen@pref.nagano.lg.jp

●全数把握感染症

潜在性結核感染症2例、つつが虫病1例、レジオネラ症1例、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1例、梅毒4例の届出がありました。

●定点把握感染症

感染性胃腸炎は先週から増加して、定点あたり5.09人でした。トイレの後やおむつ交換の後、食事や調理の前には石けん・流水による手洗いを励行し、感染予防に努めましょう。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は2週続けて減少し、定点あたり4.83人でしたが、例年に比べ多い状況が続いています。A群溶血性レンサ球菌による上気道感染症で、突然の発熱、のどの痛み、倦怠感などの症状が現れます。患者の咳やくしゃみなどの飛沫に含まれる原因菌を吸い込むことによる感染や、原因菌が付着した手で口や鼻に触れることによる感染が主な感染経路です。手洗い、手指消毒、咳エチケットなど、感染予防に努めましょう。

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は先週から減少して、定点あたり3.97人でした。外出後の手洗いや手指消毒、室内の換気、適切なマスクの着脱、症状がある場合の咳エチケットなど、基本的な感染対策を心がけましょう。

○第23週は、6月12日（水）発行予定です。

全数把握感染症届出状況

一類感染症	なし
二類感染症	潜在性結核感染症2例
三類感染症	なし
四類感染症	つつが虫病1例、レジオネラ症1例
五類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1例、梅毒4例
動物感染症	なし

定点把握感染症届出状況

感染症名	今週	1週前	2週前
1 感染性胃腸炎	5.09	4.87	4.76
2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4.83	5.30	5.72
3 新型コロナウイルス感染症	3.97	4.59	3.83
4 流行性角結膜炎	2.90	3.60	3.90
5 RSウイルス感染症	1.02	1.09	0.56





